



RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2011-2012 年度 No. 1 7

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashore@athena.ocn.ne.jp

2011-2012 年度 会長 高瀬顕正、幹事 浅田裕二

2011-2012 年度 RI テーマ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

「こころの中を見つめよう

博愛を広げるために」

(カルヤン・パネルジー会長)

例 会 記 録(ガバナー公式訪問)



第 1 5 9 5 回例会

平成 2 3 年 1 1 月 2 日(水)

南砺市井波総合文化センターエイトホール

1. 点 鐘 高瀬顕正会長
2. 国家「君が代」斉唱

3. ソング 「奉仕の理想」

4. ゲスト: 国際ロータリー第 2 6 1 0 地区ガバナー 炭谷亮一君 (金沢百万石 R C)、富山第 3 分区ガバナー 補佐 金田安夫君 (新湊 R C)、地区筆頭副幹事 石丸幹夫君 (金沢百万石 R C)



5. 結婚祝：高瀬頭正会員（4日）横山豊介会員（23日）
長谷川吉美会員（23日）



6. 米山奨学金授与（高瀬会長）：高源さん。スピーチ「奨学金を頂き有難うございます。炭谷ガバナー、井波庄川ロータリークラブによろ。先日の地区大会が立派な大きな大会で感動しました。ロータリーの奉仕の心に触れる機会を得て、感銘を受けました。これからよろしくお願いします。」



7. **会長の時間**：本日はガバナー公式訪問ということで、炭谷亮一ガバナー、金田ガバナー補佐、石丸地区副幹事、ようこそ当クラブにお越しいただき有難うございます。例会に先立ち、会長幹事エレクトと懇談会をいたし、いろいろとご指導を頂きました。さて、先週は地区大会に出席いたしましたが、加賀百万石の雅が分かる素晴らしい大会でした。ガバナーの御膝元の金沢百万石RCの立派なホストぶりにも感動しました。そして大会初日の表彰で、ロータリー財団表彰を受けました。「100%財団の友」クラブと、「毎年あなたも100ドルを」クラブで、本日事務局に届いておりますので、皆さんにご紹介します。（認証バナー・パネルを掲示）



さて、先週は、秋の家族旅行ということで、23 名の方の出席を得て、福井県池田町・九頭竜湖へ行ってきました。好天に恵まれ、会員家族の親睦を深めることが出来、大変有意義な会をもつことが出来ました。3名の会員が欠席でも、奥様が参加され、大変嬉しく思いました。それから、4日ほど前の新聞に当クラブの長谷川総一郎会員が、県功労者表彰を受けられるという記事が掲載されていました。大変嬉しいことです。

それから、先々週、問題提起しましたガバナー補佐の件につきましては、昨日会長幹事エレクト・会長経験者で幹部会を開きました。そこで、前向きに検討をするということで話がまとまりました。金田ガバナー補佐への返答は、中旬にはしたいと思います。

8. 幹事報告：①ガバナー事務所より、先日の地区大会の礼状が来ております。(拝読) ②今月のロータリーレートは、1ドル78円です。③本日、例会終了後、臨時理事会を開催します。

9. 委員会報告：①出席委員会(代理・岩崎SAA)「10月出席報告：5日75%、12日85%、19日75%、27日90%、月平均、81.25%」：本日20名中16名出席(調整後65.00%) ②社会奉仕委員会(山本会員代理)：来週は、11月8日(火)例会変更して、「いい歯の日キャンペーン」をマーシ園で行います。10時から1時間の予定です。ご都合つく方は参加をお願いします。10分前までをお願いします。駐車場は後ろ側が広いので宜しくお願いします。

10. ニコニコBOX(本日14名、33400円)

内容文内のG：ガバナーの略

炭谷ガバナー：本日G訪問させて頂きます。今後ともよろしく。

炭谷ガバナー・石丸地区副幹事：今後よろしく。地区大会では、有難うございました。

金田ガバナー補佐：本日は炭谷Gをお連れしました。快晴の訪問、晴れ晴れです。

高瀬会長：炭谷G・金田G補佐・石丸地区筆頭幹事、本日は当クラブへようこそ。ご指導宜しくお願いします。

浅田幹事：本日はG公式訪問有難うございます。これから井波庄川RC宜しくお願いします。

横山豊介会員：炭谷G御訪問有難う御座居ます。結婚祝有

難う。

小西会員：炭谷G・金田G補佐・石丸地区幹事、本日はようこそ。先程からいろいろ貴重な御指導賜り有難うございました。

坂井会員：炭谷Gようこそ。今後のご活躍を期待しております。

荒木会員：先日の金沢での大会はとても充実したよい大会でした。ロータリーの精神をさらに向上させるため、地道な活動を進めましょう。

浅田幹事 2：【昨日の幹部会懇親会残金】昨日は良い話し合いになりました。

中島会員：炭谷G様ほか御三方、歓迎いたします。早退お詫び致します。

助田会員：炭谷G・金田G補佐・石丸地区筆頭副幹事、本日はようこそ。RI会長の「心の中を見つめよう、博愛を広げるために」の御指導のもと、皆で心一つに頑張りました。

河合会員：炭谷Gはじめ金沢百万石RCの皆さんには先日お世話様でした。講演内容に勇気を頂きました。

山本会員：炭谷G・金田G補佐・石丸地区筆頭副幹事、当クラブにようこそお越しいただき有難うございます。

岩崎SAA：炭谷G・金田G補佐・石丸地区筆頭副幹事様、ようこそお越し下さり有難うございます。



卓話「ロータリーの大いなる変化」

炭谷亮一ガバナー

炭谷ガバナー：本日は有難うございます。先の地区大会で講師をお願いした姫軍氏は、大変魅力的で、誰にでも愛想がよく、誰にでも如才なく付き合いが出来るスケールの大

きな人間でした。北京と上海に 80 名の弁護士を雇うからには、そのくらいの能力はあるとは思いますが、高校生でエリート共産党員となるも、大学時代に、その流れに乗って天安門事件に参加し、大学院などへの進学が拒絶されました。そうして日本に来るしかない状態で、米山奨学生となり、見事東大を卒業し、米国ハーバード大学も出て、弁護士の資格を取られましたが、やはり祖国への愛情から中国に戻り国際弁護士として活躍されています。そのような環境の変遷にも、前向きに夢をもって立ち向かい今日の立場を築かれました。【一部、筆者加筆：大会初日講演内容より】それで、決してロータリーを忘れることなく、毎年 50 万円ずつ、米山財団に寄付されています。40 歳そこそこなのに、日本人であるようなスケールの大きな人はいません。ロータリーは今後、日本人であるようなスケールの大きな人を育てないといけないのでしょう。

さて、会長幹事会での話の中で、クラブ名の変更も検討中ということでしたが、是非、素晴らしいネーミングを期待します。

それでは、本題の「ロータリーの大いなる変化」と題して話をさせていただきます。ロータリーは以前のように単年度事業でなく、数カ年のプロジェクトを奨励するようになってきています。そうした中で、2610 地区では、ラオスに対して長期にわたる支援のプロジェクトが出来ることになりました。

さて、ガバナーを受けることになって、国際協議会が米国サンジエゴであります。世界中のガバナーエレクトの研修会となります。最初にアメリカに着いた時に、空港に出迎えたのが、私が金沢で当時 17 歳の高校生の交換留学生をホストファミリーとして受け入れた、その青年でした。彼は帰国後、海軍士官学校に入り、現在海軍本部のオペレーターをしています。再会し、彼が言うには、「自分は幸運だった。アフガニスタンやイラクにも行かず、人を殺さなかった。このままこの状態で退役したい。」とのことで、退役後、弁護士になるために、今ロースクールに通っているそうです。

国際協議会は、1 週間缶詰で 5 大奉仕とそのモチベーションについて研修を受けます。世界中から 1000 人を超えるガバナーエレクトが集まります。私は早起きなので、朝ジョギングをしていましたら、奥さんがガバナーエレクト

というのに夫婦で参加のアメリカ人に会いました。彼が言うには、自分はロスの北で弁護士をしていて、1999-2000 年度ガバナーを務めたが、今度は妻がなるということでした。世界にはいろんな素晴らしい人達がいると感心しました。無論彼も元気で、この前の大会でも言われましたが、ガバナーになる人は長生きをする、皆さん、進んでガバナーになりましょう。国際協議会には、日本から 34 名の参加があり、一番若い人が、51 歳長崎の内科医で、弟さんと二人で病院をしているそうです。最高齢は、81 歳で日本橋 RC の方で、元々長野県で養蚕で財をなした長者です。

ガバナーの英語力は、8 割は英語が話せ、そのうち 4-5 人は、過去に留学経験がありペラペラです。国際協議会のツアーを担当している旅行社の話だと、10 年前までは、英語で話かけると固まってしまう日本人が多く、通訳も始終呼び出しがかかったのですが、今はそんなことが少ないそうで、旅行費用に通訳料が何万円か含まれており、今は必要ないからカットしてくれと言うと、旅行社はあわてて大事な時には必要だからと弁明していました。

ロータリーが変わってきたという中に、奉仕団体になってしまったという指摘があります。これは 1980 年代に、国際裁判所が女性も入れなさいという判決を出したことにもよります。そもそもロータリーは、男のステータス、職業を通じ、友を作り、男を磨きなさいという団体でした。ところが、その裁判以降だんだん女性会員が増えてきました。私が最初に入った金沢北 RC は、親睦活動が 9 割、奉仕活動が 1 割でした。金沢百万石 RC のチャーターメンバーとなった現在、3 割が女性会員で、奉仕活動が大変増えてきました。

2009 年 R I は、2017 年財団 100 周年に向けて、世界中の有識者 14000 人にアンケート調査を行い、今後国際ロータリーがどうあるべきかを尋ねました。そして出来たのが「未来の夢計画」です。過去のように単年度、あるいはクラブ単位の活動を R I として奨励するのではなく、長期計画を、地区内の数個のクラブや、あるいは地区外も含めたより大規模な活動を奨励するというものです。

2011-2012 年度 R I 会長カルヤン・バネルジー氏は、これを進めるにあたり、3 つの強調事項と R I 長期計画の 3 つの優先項目を挙げられました。地区協会で詳しく述べましたので、簡単に説明しますが、何かを成し遂げようとすれ

ば、まずは内側からしっかりせねばなりません。内に秘めたる力を見出せば、世界各地で偉大なことを成し遂げられます。それが、「家族」「継続」「変化」という強調事項です。そして、3つの優先項目は、「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共的イメージと認知度の向上」なのです。ロータリー財団の地区活動資金は、①新地区補助金と、②グローバル補助金があり、それぞれのクラブの活動に対し、積極的な補助を行います。是非、皆様の活動に該当するものは申請して下さい。

当 2610 地区では、この長期計画に該当する大規模な活動があります。それは、ラオスに対する支援であります。近藤年度に計画され、2006 年菊池年度から実行に移されました。ラオスという国は、まだ人件費の安い経済的にも後進国で、今後の開発次第では、大いに将来の世界で危惧されている食糧危機打開の大きな布石になっています。2006 年に、2610 地区として、ラオス、ビエンチャン郊外のバンカム地区に、識字率向上のための C L C センター（語学学習センター）を建設寄贈し、電気・ガス・水道のインフラ整備も行いました。翌 2007 年度は、小松東 R C が、隣接地に保育園の寄贈をしました。そして 2008 年度は、私の所属する金沢百万石 R C が 10 周年記念事業として、隣接地に I T センター（コンピューター学校）を寄贈しました。これらは、ラオスの国の近代化のモデルケースになりました。経済成長への 1 歩をこの地から踏み出そうとしています。

そして、私の年度で、農業センターを寄贈したいと計画しています。ラオスは農作物が 2 毛作のできる地です。数年後に来るかもしれないという世界食糧恐慌に備え、農業センターを中心に品種改良を行い、農業国として発展を期待するものです。倉庫や宿舍の建設を考えています。【ラオスの I T センター設立の DVD を鑑賞。その後、金沢百万石 R C が、今年の 2 月、ポリオ撲滅キャンペーンで行った、金沢城ポリオプラスキャンペーンイルミネーションの DVD も、少し鑑賞】

さて、2012-2013 年度 R I 会長に、日本人で 3 人目の田中作次さんが就任される予定です。30 年ぶりの日本人 R I 会長です。現在シカゴに住所を移し、活動を準備しておられます。過去 2 人の経歴と違い、田中さんは 1953 年新潟から集団就職されています。ガラス工場に就職し、その

うち紙の行商を始め、ミゼット（3 輪自動車）を購入し販売を広げ、大手の紙問屋に成長させられました。埼玉県八潮 R C 創立会員で、1994-95 年度第 2770 地区ガバナー、2003-2005 年度 R I 理事を務められました。65 歳から今まで 5 年間、毎日雨の日も風の日も、ごみ拾いを毎日の日課にしておられるそうです。皆さんで、日本人 3 人目の R I 会長になられる、田中作次さんを応援しましょう。本日は御清聴有難うございました。



（例会前の、会長幹事会の様子）

